

2019 年度第四回理事会議事録

- ・日 時 2020 年 2 月 29 日午前 11 時～午後 1 時 30 分
- ・場 所 パラリンピックサポートセンター、インターナショナル、会議室
東京都港区赤坂 1-2-2-4F
- ・出席者 ; 吉田進・石田直章・中ノ瀬啓作・田村祥
コーチ; 瀬尾桂一、岡本孝義
ドーピング委員会委員; 高橋省吾
- ・議長 理事長(吉田進)
- ・審議・決議事項

① 2020年度 強化指定選手選考について

* 2020 年 1 月 12 日に開催された理事会決議及び総会承認に基づき、2020 年度強化指定選手として、定量面で強化 A7 名、強化 B9 名が選考された。

この 16 名について、強化指定選手選考規程第三条の(3)に基づき、行動規範等の順守や合宿・練習会への参加誓約も含め、強化指定選手としての指名を受託するかどうか、署名を求める。これに基づき、強化指定選考委員会より 2020 年度強化指定選手を最終発表する。

* ドバイ選手権については、2019 年度の選手登録費・大会参加費等 JPPF への支払いが滞っている選手に対し、2020 年 3 月 5 日までに、支払いを完了しない場合には、ドバイ選手権には派遣しないことを最後通告の上、速やかな支払いを督促する。

* 上記期日通りの支払結果を踏まえ、**2020 年 3 月 6 日**、ドバイ派遣選手決定を日本代表選手・役員選考委員会より発表する。

* ドバイ選手権の助成については、新型コロナウイルスの関係で、JPC のすべての会議が中止となり、現在、2020 年度にどれくらいの助成が受けられるか、まったく不明の状態になっている。従って、ドバイ選手権については、いったん参加費用を派遣選手・役員に立て替えていただき、助成金が明らかになった時点で、どれくらいの助成をするか決定し、各選手・役員の助成区分に従って、返金するものとする。

ドバイ派遣選手・役員の発表の際は、この一時立て替えが生じる事も明確に伝え、了承を得た者を最終派遣選手・役員とする。

② パラ本番候補選手、役員のユニフォーム採寸選考について

選手は; 西崎哲男、市川満典、戸田雄也、光瀬智洋、樋口健太郎、宇城元、大堂秀樹、中辻克仁、成毛美和、小林浩美、中嶋明子、山本恵理、森崎可林、坂元智香の合計 14 名

役員は; ジョンエイモス、瀬尾桂一、岡本孝義、石田直章の合計 4 名

を JPC に採寸申請する。

③ 新型コロナウイルス問題

3 月中の、強化合宿、次世代合宿、J-Star 合宿共に、中止とする。ただし、各地元の練習については、地元ジム等の指示に従って、練習すること。現在、アリーナ、京都サンアビリティーズ城陽については、通常通り、練習できるものとするが、アリーナ、サンアビリティーズ城陽施設の今後の指示に従うこと。

4 月の合宿については、3/20 頃、理事を招集(もしくはメール理事会)により、改めて、審議、決定する。

④ アンチドーピング規定

JADA に連盟が独立して加盟するため、アンチドーピング規定の提出が求められている。

この為 JPPF としてのアンチドーピング規程案が事務局より提出され、アンチドーピング委員会(中ノ瀬委員長、高橋省吾委員、吉田寿子委員、)にて審議結果、この規定案を承認、その後理事会でも追認された事を踏まえ、JPPF のアンチドーピング規程として JADA に提出することとなった。

以上、審議事項を終了したので、閉会が宣言された。

以上